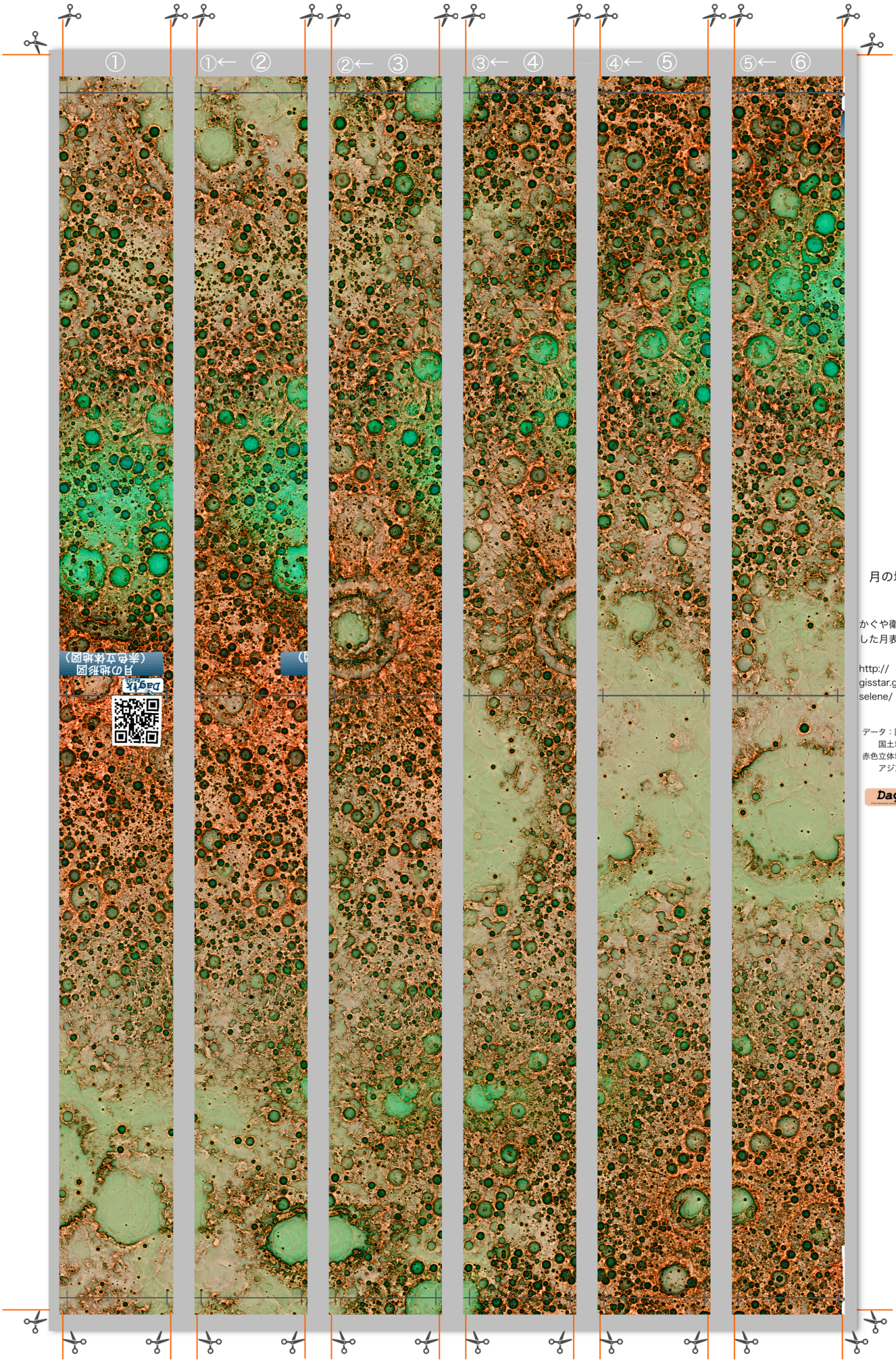


月の地形図

かぐや衛星が観測した月表面の地形

http://gisstar.gsi.go.jp/selene/

データ：国立天文台・国土地理院・JAXA
赤色立体地図画像提供：アジア航測株式会社 千葉達朗氏

Dagik

http://earth.dagik.org

月の地形図（赤色立体地図）

かぐや衛星が観測した月表面の地形です。地形の高低がわかりやすい赤色立体地図という図法で描かれています。

コンテンツ作成:　　Dagik Team
データ: 国立天文台・国土地理院・JAXA　http://gisstar.gsi.go.jp/selene
画像提供:　　赤色立体地図画像提供: アジア航測株式会社千葉達朗氏

コンテンツ説明： http://dagik.org/P/17

手作り地球儀のつくり方：帯型シート（直径 7.5cm）

準備するもの
- 直径 7.5cm の球（ガチャガチャカプセルや発泡スチロール球など）
- 印刷する紙　（再剥離タイプのノーカットラベルシートがお勧め）
- カラープリンター（インクジェット式の方が色が剥がれずにきれいに作れます）
- カッターと定規　（あるいはハサミでも）
- スプーンなど硬いもの（貼り付けた後で、シワを伸ばすのに使います）

必要に応じて：
- のり　（ラベルシートではなく普通紙に印刷する場合は必要）
- 磁石や重り（ガチャガチャカプセルの場合はカプセルの中に磁石や重りを入れられます．発泡スチロール球の場合は、穴を開けて埋め込むことができます．）

（印刷する）

（1）拡大縮小をせずに 100% のサイズで印刷します．（画像が印刷されている帯の両端付近の線の間の長さが 23.5cm くらいに印刷されます．）

（切る）

（2）オレンジの線（灰色と画像の境界ではなく）でまっすぐに切り取り、6 本の帯にします．

（貼る）

（3）数字の順番に貼ります、まずは①の帯を貼りましょう．
（4）カプセル球の線と、型紙の赤道の線を合わせて貼ります．数字が書いてある所を下に重ねるよう、南極等の・マーク（黒点）も目印にしながら貼ります．
（5）球を両手で軽く握り、紙①をなじませます．
（6）次の②の帯を①の右側に貼ります．向きに注意してください．少しずつ重なるようになっていますので、赤道の短いたて線マーク ⊣⊢ を重ねてください．
（7）あとは同じように繰り返し線や画像ができるだけずれないように重ねて貼り合わせましょう．

（シワを伸ばす）

（8）貼り付けた帯がよれて、シワになっている部分を、スプーンの背中（丸い方）でこすって伸ばし、平らにしてください．全ての帯を貼ってからこすっても良いですし、1 枚の帯を貼るごとにこすっても良いです．

